2016年4月1日

「日本ギャスケル協会創立30周年記念論文集」出版計画および投稿依頼について

日本ギャスケル協会会長　　鈴木美津子

　会員のみなさま、日本ギャスケル協会は2018年10月15日に創立30周年を迎えます。これを記念して論文集の刊行を企画しました。出版計画の詳細は以下のとおりです。多数のかたのご応募をお待ちしています。

1. 今回は、『エリザベス・ギャスケルと比較文学』（仮）と題し、ギャスケルと他作家、もしくはギャスケル作品同志の比較を主とした論文集とします。仮のタイトルと論文の概要を別紙「調査票」にてお知らせください。締切は2016年5月末日。提出先は編集委員長。
2. 質的水準を保つため、編集委員による査読を行います。
3. 執筆者負担金は一人あたり5万円以内に抑える予定です。
4. 出版社：大阪教育図書
5. 出版予定頁数：約350頁
6. 出版予定部数：500部
7. 日程

投稿者募集開始：2016年5月

投稿者募集締切：2016年5月末日（「投稿希望調査票」をE-Mail添付か郵送で編集委員長へ）

執筆期間：2016年6月－2017年12月

原稿提出締切：2017年12月31日（Wordファイル、もしくは印刷したもの1部を編集委員長に提出）

編集委員による査読の終了：2018年1月末日

執筆者による最終稿の提出：2018年2月末日（**Wordで作成した電子データ**をE-Mail添付か郵送で編集委員長へ）

編集委員長による索引、版下の作成：2018年3月－7月

版下を出版社に渡す：2018年8月15日

出版日：2018月10月15日

1. 執筆要項は、以下のとおりです。

執　筆　要　項

1. Ａ5用紙（縦）に横書き30字×32行に設定し、フォントは9ポイントのMS明朝とTimes New Romanを用いる（**これがそのまま版下になります**）。[Microsoft Wordで作成したテンプレート](http://www.gaskell.jp/events/30th-anniversary-template.docx)が協会のホームページに用意してあるので、利用されたい。
2. 原稿の長さは、タイトルや注など全てをあわせて9,000字（横書き30字×32行×10頁〔印刷10頁〕）程度を目安とする（印刷の都合上、10、12、14頁など偶数頁で終わるようにしてください。負担金は頁数に比例します）。
3. 使用言語は原則日本語。引用も可能であれば日本語を用いる。
4. 使用テキストは、Pickering版が望ましいが、他の版でもかまわない。
5. 原稿はWordファイルを電子メールで、もしくは印刷したものを1部郵送で提出。編集委員の査読を経たのち、掲載を承諾された場合、最終稿（Wordファイル。**手書きのかたは、どなたかに依頼して、Wordファイルにしたものをお送りください**）を電子メール添付、または郵送で提出する。送付先はいずれも編集委員長。
6. 原稿の提出締切は2017年12月31日。
7. 書式の詳細（送りがな、算用数字・漢数字の使い分け、記号の使用など）については、「共同通信社記者ハンドブック新聞用字用語集」（最新版）に、論文中の英文部分に関しては、*MLA Handbook for Writers of Research Papers*（最新版）に準拠する。
8. 編集委員長が完全版下（出版社に提出する印刷用最終原稿）を作成するため、**最終稿提出後、執筆者による校正はありません。**

|  |
| --- |
| 編集委員芦澤久江・足立萬壽子・石塚裕子・大田美和・＊大野龍浩・木村晶子・鈴木美津子・杉村　藍・玉井史絵・波多野葉子・宮丸裕二（＊は委員長） |

編集委員長連絡先

〒860-8555　熊本大学文学部　大野龍浩

PHONE: 096-342-2450

E-MAIL: eph0429@kumamoto-u.ac.jp

投稿希望調査票

|  |
| --- |
| 氏名［ふりがなをつけてください］： |
| 勤務先・役職［○○大学・教授（執筆者紹介用）］： |
| 電話番号［連絡用］： |
| FAX番号［連絡用］： |
| E-MAIL［連絡用］： |
| 論文のタイトル［仮でかまいません］： |
| 論文の概要［予定でかまいません］： |
| 締切は**2016年5月末日**。提出はE-Mail添付か郵送で編集委員長へ。 |